

平成30年度 岡山大学研究シーズ発信会



H30.12.4

TUE.
10:20~16:00

岡山大学創立五十周年記念館

岡山大学 大学院教育学研究科（養護教育） 教授 伊藤武彦（発表者）
岡山大学 全学教育・学生支援機構 教授 鈴木久雄

プレゼンテーマ：多地点同時の継続的湿球黒球温度測定とそれを用いた教育や安全の取り組み

プレゼン時間：12:00~12:25

研究成果概要

技術の概要

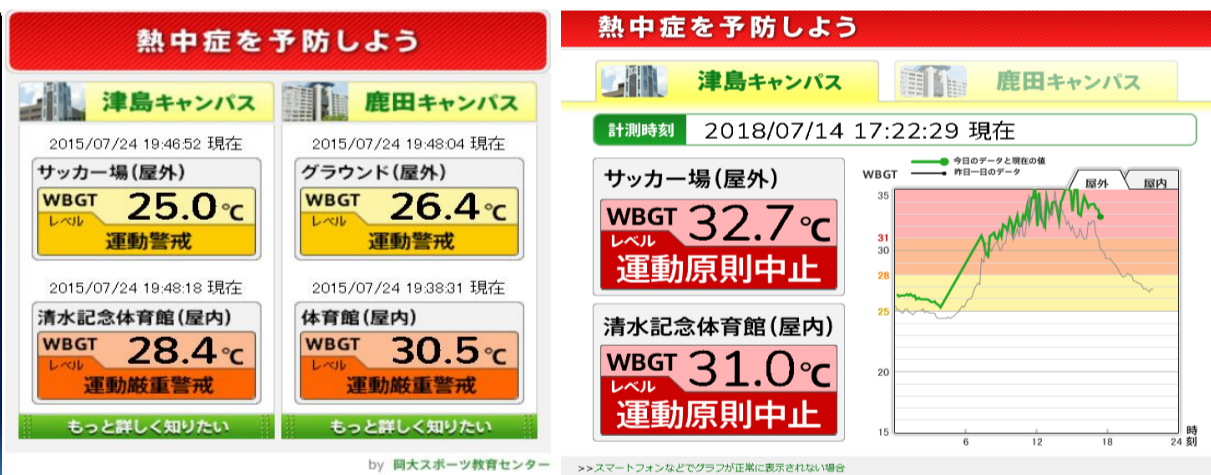
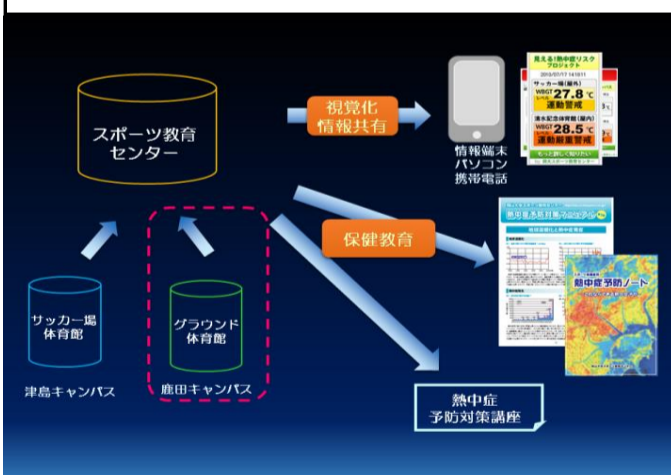
学校における生徒・学生の活動を守ることを目的とした測定器・ソフトウェアと教材の開発を行っています。このシステムは測定地点に設置した温度、相対湿度及び輻射熱のセンサの測定データを特定小電力無線とLANによりサーバに集積し、数値演算で湿球黒球温度（JIS Z8504）をもとめ、複数の測定ポイントの状況をWeb上に表示するシステムと、これを利活用するための教育内容とで構成されている。

想定される活用例

- ・高齢者の「見守り」への応用（機械警備システムとの連携が可能と思われる）
- ・地域保健などの公的セクター及び企業等と連携した地域の熱中症予防対策
- ・学校等の公共施設を拠点とした暑熱環境データの活用

従来技術に対する新規性・優位性

- ・本学の異なるキャンパスの屋内外のデータを学内外に提供し続け、スポーツや作業環境管理に使ってきた実績がある（国内の大学ではおそらく初めて）。
- ・岡山市内の学校の校舎、体育館および運動場、個人の住宅で運用して詳細なデータを集めた実績がある。
- ・暑熱期の高齢者の住環境の調査に活用して、保健指導を作成した実績がある。



新技術に関する知的財産権

特許情報1

特許情報2

発明の名称		発明の名称	
出願人		出願人	
発明者		発明者	
出願日		出願日	
出願番号		出願番号	

